

平成27年10月14日
株式会社 中国銀行

「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」に関する基本合意書の締結について

当行では、千葉銀行（頭取 佐久間 英利）および第四銀行（頭取 並木 富士雄）との3行で、平成27年10月13日（火）に、金融分野における先進的なIT技術とその活用について共同で調査・研究をおこなう「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」を締結することについて合意しましたので、お知らせします。

1. 趣旨・目的

当行および千葉銀行、第四銀行の3行（以下、「参加行」という）は、「TSUBASA（翼）プロジェクト」のメンバーとして、基幹系システムおよび各種サブシステムの共同化を進めているほか、災害時相互協力や市場・国際業務等の分野でも幅広く連携しています。

近年、IT技術を駆使した金融サービスである「FinTech（フィンテック）」を活用する動きが活発化するなど、金融機関を取り巻く環境は大きく変化しています。これを踏まえ、参加行は「TSUBASA金融システム高度化アライアンス」（以下、「本アライアンス」という）を締結することに合意しました。

本アライアンスでは、IT分野で高い知見を有し、「TSUBASA（翼）プロジェクト」を支援してきた日本アイ・ビー・エム株式会社の協力を得て、銀行の持つ情報・ノウハウと先進的なIT技術との融合による新たな金融サービスの創造に向け、共同で調査・研究をおこなってまいります。

この取組みをつうじて、参加行はより利便性の高い商品・サービスの提供を実現し、地域のお客さまに選ばれる銀行を目指してまいります。

2. 主な調査・研究対象

- (1) 人工知能の活用
- (2) モバイル技術の活用
- (3) ビッグデータの活用

以 上